

平成24年度NPO法人白神ネイチャー協会通常総会開催される

5月26日(土)午後5時30分より八峰町ファガスイVENTホールにおいて、平成24年度通常総会を開催しました。

司会進行は山本優人副会長が務めました。

開会の前に、本日の出席状況を報告しました。正会員数、個人会員90名、団体会員4名の合計94名、その内出席者26名、委任状提出者39名で過半数を超えたので総会の成立を宣言しました。

始めに、日沼正清会長の挨拶があり「昨年突然前会長が辞任し、その後を引き継ぎひよこがよちよち歩くような形で23年度の事業を展開してきましたが、24年度は加藤町長さん始め皆さんの意見を聞きながら会を進めて行きたい」と述べました。

来賓として、加藤八峰町長、藤里森林センター佐藤所長、須藤産業振興課長よりご臨席いただき、来賓を代表として加藤町長よりご挨拶をいただきました。

挨拶では、『「白神、山の森、海の森、二ツ森づくりをキャッチフレーズに、継続的に植樹やさまざまな活動を行っている白神ネイチャー協会の皆様に敬意を称します。私からは、三つの情報提供があります。6月2日(土)に秋田市中心公園において「全国緑と愛護のつどい」が開催されます。今回で23回目ですが、秋田県で開催されるのは今回が初めてです。平成元年に緑の日が制定され、それを契機に、平成2年から緑を守り育てようと全国的に運動のつどいが開催されました。4年前に第59回植樹祭が北秋田市で開催されましたが、あのイベントにつぐ大きなイベント

でもあります。植樹祭には、皇太子様のご出席になり植樹をされます。いづれネイチャー協会も毎年植樹されて今回で13回目となります。今年のイベントも記念すべき年に植樹という事で通じるものがあるのではないのかなと思います。二つ目は、エア・アクション・ポイントの制定であります。小畑大館市長と私が記者会見を行って八峰町でも取り組んでいくことにしました。八峰町では、平成19年に省エネ



ルギービジョンが策定され、「かわらぬ自然にかえていこう私達が」というキャッチフレーズで、地球温暖化の要因とされる二酸化炭素を削減するために、省エネ対策をはじめ低炭素社会の構築に取り組んでいくとゆうビジョンです。それにもとづいて、八峰町でも参加して、エコ・アクション・ポイントを活用し、みなさまの温暖化防止、環境配慮の取り組みを応援する八峰町内限定の環境ポイント事業です。町民の皆さんも、エコ・アクション・ポイント取扱店で買い物、食事をした場合購入した町民にポイントが交付されます。500円につき1スタンプが交付され20スタンプ集めると取扱店で買い物券として使用できる他、商品券に交換できる制度あるので、ぜひ町民に活用してほしいと思います。三つ目として、日本ジオパークの認定に向け、千葉の幕張メッセを会場に、工藤英美会長、秋田大学の林教授の応援を得ながらプレゼンを行ってきました。10分間の間にいろいろと説明を行いました。それに伴い、委員からもいろいろな提言がありました。提言のなかには、白神と名がつくので幅広く青森県側とも強調したらいいのではないか。海岸線をうたっているが、構造が分かるようにしたほうがいいのではないか、など。8月に審査委員の方達が来町します。会員の皆さんが審査委員の方に会いましたら、「全然知らない」と言わないで、「町をあげて頑張っています！」と言ってほしい。』と言い、挨拶を終わりました。



その後、議長に堀内弘氏を選出し、議題に入り、すべての議案が承認され、ほぼ時間どおりに総会を終えました。

総会終了後は日本間に会場を移し、須藤産業振興課長の音頭で乾杯をし、にぎにぎしく懇親会を行いました。

2012年度 役員・事務局体制

5月26日の総会において、理事全員が再任され、6月3日の理事会にて会長・副会長が選任されました。

■役員

会 長	日沼 正清								
副会長	横山 亮子	山本 優人	工藤 兼美						
理 事	渡辺 明	伊勢 富雄	越前谷賢一	岡本 忠直	小笠原 士	須藤 義孝			
	高橋 大樹	泊川 茂	日沼 隆秋						
監 事	山内 悟朗	秋林 弘道							
顧 問	工藤 英美								

■事務局

事務局長	山崎 典康				
事務局員	袴田 文恵	ぶなっこランド職員	佐藤 悦子		

編集後記

八森町役場が中浜地区から無くなってから、観海地区が急に人が歩かない地域になってきました。

日曜日はほんとにひどい、中浜地区も子供の声がない、過疎の早さが進んでいると実感できる地域になりつつあると同時に老人の町になりつつある。

でもどうすれば人口を増やせるのか、今この町において得策はないと思います。一過性のイベントだけでは人は来ますが、定住者は増えません。そこがむずかしいところです。せば、なんとすればいいのか、それが浮かばないから始末に悪い、みんな考えてみませんか？

この記事を書いている私の息子も娘も、東京で就職をしていて、田舎に帰ってくる気はさらさら無いに等しい状態です。

元県議会議員の方が、秋田県はその内人のいない県になると言っていたのを思い出しました。寂しいかぎりです。円高が続くかぎり、企業は海外に拠点を移すでしょうし、もうちょっと日本国を何とかして下さい。自分の事しか考えない国会議員の皆さん？

今回は愚痴になりました。

広報部 越前谷



い・ろ・は・す“地元の水” 応援プロジェクト

6/26

白神ふれあい館ホールにて目録贈呈式が行われました



「い・ろ・は・す“地元の水”応援プロジェクト」は2012年3月5日～12月31日までの期間に購入いただいた「い・ろ・は・す」の売上げの一部が、コカ・コーラシステム全国47都道府県で選出された水資源保護のための植林・間伐・水源の緑化・清掃等を行うNPOや自治体に、2013年までに随時還元される事業です。

今年度は、当協会が秋田県で選出され、**171,600円**のご寄付をいただきました。

6月26日(火)の贈呈式には、みちのくコカ・コーラボトリング(株)から、能代営業所長鎌田氏、広報環境グループリーダー宝木氏にご出席いただき、当協会からは日沼会長、事務局の山崎・袴田が出席しました。テレビ局・新聞社の報道関係の方々にもご参加いただきました。

会長は挨拶で「白神山地のこの豊かな自然を後世に残すためのブナ植樹活動として、大切にに使わせていただきます。」と、お礼を述べ、目録をいただきました。



おまけのピーキング

越前谷さんより、原稿は早くに届いていたものの、昨年に引き続き、このような時期になってしまい、申し訳ございませんでした。

私ごとですが、公私ともに大忙しの「夏」がやってきました。皆様も健康には十分注意して、この暑い夏を乗り切りましょう！



床土に肥料を混ぜた土を、ポットに入れ、ブナの苗木を植え替えます。

4月
28日
土

ブナ苗木ポット植え替え作業を行いました

会員・事務局の17名でブナの苗木1,000本の植え替え作業をしました。当日はお天気も良く、みんなの息もぴったりで、スムーズに作業が進みました。



ほぼ
毎日
週7日

「ブナ苗木」草とり・水やり作業

雨天以外の日は、森林科学館裏でブナ苗木の草取り・水やり作業を行っています。会員の皆さんもときどきは、作業に来て下さい^^！
(渡辺氏がひとりで頑張っている状況です！お手伝いヨロシク！)

「ニツ森」山開き

白神山地八峰町ルート(ニツ森)山開き安全祈願祭・式典が自然観察会「ミネザクラを見よう」に併せて行われました。ここ数年、お天気に恵まれなかった自然観察会でしたが、今年は町の新担当者の方が「晴れ男」らしく??登山日和の一日でした^^

6月
2日
土



図書入荷しました！

- 葉でわかる樹木
 - 花実でわかる樹木 ●日本の山々
 - 森を調べる50の方法
 - 雪山に入る101のコツ
 - アウトドア図鑑
- 秋林氏より写真集を寄贈いただきましたooo



秋林氏より寄贈